

仙台市太白山自然観察の森 情報誌 2024年5月号

# 森のおくりもの5

NO.392 The Gift from Woods

おすすめ休憩スポット／トンボの沢



若葉の美しい季節となりました。植物たちは開花する種類も多く、昆虫たちも増え、動物たちとの遭遇情報を耳にする頻度も高いこの時期、観察の森のご利用はいかがでしょう。観察の森の西側にある「トンボの沢」は小川を楽しみながら散策することができ、四阿もありますので、のんびりと鳥のさえずりに癒されリラックスできる場所でもあります。利用しないなんてもったいない。さあ、観察の森に出かけましょう。 【館長：佐藤由美】

# 森のことは

自然の様子や出来事を四字熟語やことわざなどに当てはめ、森で感じた言葉をお届けします。

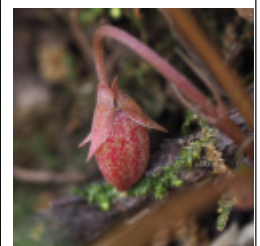
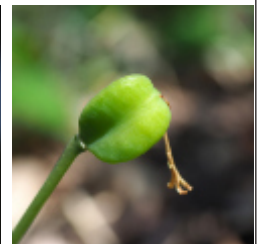
## 『You reap what you sou. (自分で蒔いた種は自分で刈り取る)』

最近、春らしい気候や気温の期間が短いと感じませんか？春はちょうどよい気温のイメージですが、例年より気温の高い日が多く、本来ならこれからののに、既に初夏の陽気となっています。天気予報では4月なのに6月頃の気温と言っているし、夏日（25℃以上）になる日もありました。服装も冬の装いから急に薄着になるという極端な状況で戸惑います。このような気候のせい、昔と比較するとここ数年で開花や芽吹きがかなり早まっています。温暖化や気候変動の影響が出ているのだと危機感を感じます。でもそれは、自分たち人間が豊かで便利な生活を求めている結果なのだと気付かされます。

このようなことを「自分で蒔いた種」とよくいいます。「自分できっかけを作ったことにより招いた悪い結果や悪い事態のこと」とネガティブな使われ方をされることが多いですが、本来は「you reap what you sou. (自分で蒔いた種は自分で刈り取る)」という英語由来のことわざで、「自分の身に起こることは、全て自分の過去に言ったことや行動が元になってもたらされたものである」という意味です。「良い種を蒔けば良い結果が、悪い種を蒔いたら悪い結果がその後の自分の身に起こる」という教訓なのです。

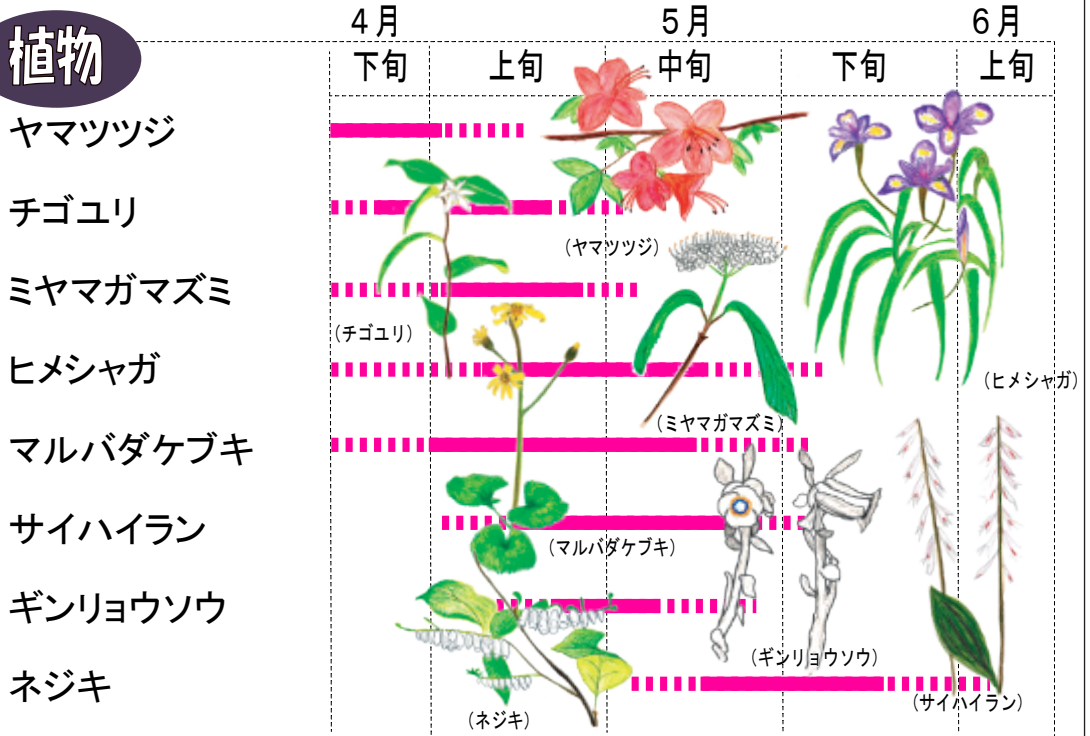
春の雑木林の代表のカタクリは、暖かくなって花粉を運ぶ昆虫たちが出現する頃に花を咲かせて実を結びます。樹々の葉が空を覆い林内が暗くなるまでに光合成をして栄養を蓄えます。今シーズンは、花の期間が短くて気のせいかな数も少なかったような印象でした。芽吹きが早いということは、葉が茂って林床に光が届かなくなる時期も早いということです。人間の経済活動によって十分に光合成ができないなど、何らかの影響を与えていることなのでしょう。これから先、カタクリが咲く光景を見られなくなることにならないか心配です。

「良い種をたくさん蒔いたら良いことがたくさん起こるよ」という素敵な言葉なので、悪い意味だけでなく“良い種”をいっぱい蒔いてたくさんの実りを収穫できる、そんな意味で使われるといいですね。【レンジャー：新田隆一】



# 5月の生物ごよみ

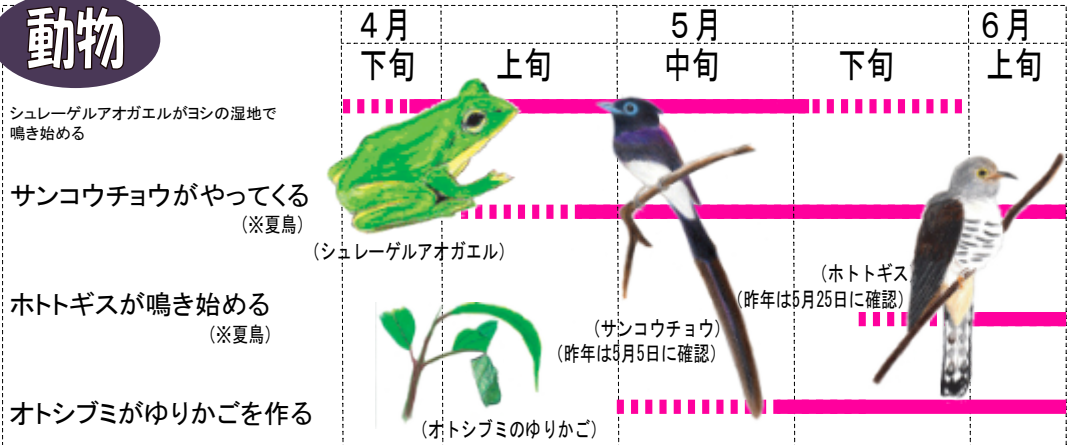
## 植物



ヒメギフチョウは4月4日に初見が確認され、その後2週間にわたって私たちを楽しませてくれました。また植物の開花は昨年と比べると1週間ほど遅い開花スピードになっています。特に4月～5月は、もっとも多くの植物が開花するので日々見逃せません。また夏鳥たちも徐々に姿を現し、センダイムシクイが4月7日、オオルリが10日、クロツグミが13日、コサメビタキが14日、キビタキが16日など、続々と確認の知らせが入っています。

【レンジャー：齋 正宏】

## 動物



※夏鳥 春に東南アジアなどの越冬地から日本に渡ってきて繁殖し、秋には帰っていく鳥。日本にいる期間は種類によって違うが、おもに3月～10月の間になる。

# 森の「あれこれ」

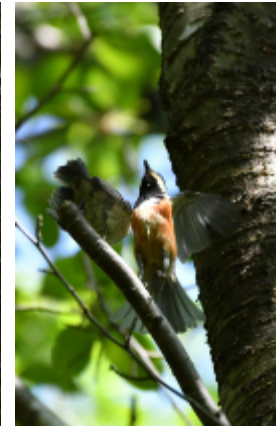
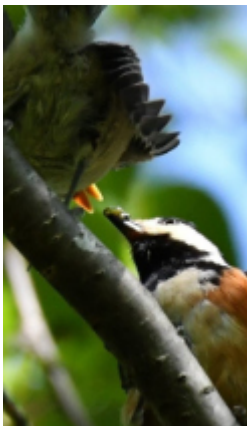


## 「巣立ちの季節」



5月に入り樹々の葉が伸びる頃、見慣れない姿聞き慣れない声の小鳥を見かけることがあります。それは野鳥の子育ての時期、巣立ったばかりの“巣立ちビナ”かもしれません。模様がはっきりしていませんが、巣立ったばかりのヤマガラです(上の写真)。周りを見回しながらしきりに鳴いて、お母さん(かお父さん)を呼んでいるのでしょう。

ほどなく近くの枯れ枝で親鳥と合流し(下の写真)何かの幼虫らしきご飯をもらおうとすぐ翼を震わせておかわりを催促(してるように見えました)、親は周囲を確認すると又すぐご飯探しです。だいたい18日程、懸命な子育ては続きます。巣立ち以降の野鳥であっても長くいるのは小鳥にとってストレスになるかも、と早めにそこを立ち去りました。



もし野鳥の巣を見つけても、営巣中や抱卵中は近づかないようお願いいたします。また地面に巣立ちビナが落ちていても決して拾わず離れて見守るだけにしましょう。近くで親鳥がわが子を心配しています。

このヤマガラのヒナが、来年元気で子育てををしていたらいいですね。

【レンジャー：木田秀幸】

# 森は生きている！

この度4月1日付をもって、太白山自然観察センター勤務となりました、菅井 潤（すがい じゅん）と申します。

家族:妻、息子、娘、トイプードル3匹、猫1匹、趣味:キャンプ(家族ORソロ)、旅行です、よろしくお願い致します。

テーマは市街地からそんなに離れていないこの場所で、こんなにも豊かな自然があるこの森の生き物たちとの出会いや、四季を通した季節の美しさなどを伝えることができたかなと思います。



まずは出迎えてくれたのは、スプリングエフェメラル(春の儂い命)の一つであるカタクリでした。薄紅色の花びらがとても綺麗で、花が咲くまで7~8年程かかると言われています。

そのカタクリを食べる動物もいます。勤務3日目で森を巡回中に面接を受けたニホンカモシカです。シカとはいうもののウシの仲間で日本の特別天然記念物に指定されています。この森で私は3週間で2回遭遇しており、高確率ですが初めて遭遇した時は映画「もののけ姫」のシシ神様のような威厳さで感動しました。

そのニホンカモシカの主食は植物で、低木や草の葉を食べます、センターの脇に出現した時は目の前でカタクリの葉を美味しそうに食べる姿を見ました。

また、カタクリの種は昆虫のアリによって運ばれ芽を出すのですが、仕組みはアリの大好物エライオソーム(脂肪酸やアミノ酸、糖の成分でできたゼリー状のもの)が種のまわりについており、アリはそれを巣に運びエライオソームだけを食べた後、種本体を巣の外へ捨て、結果的にカタクリの種子が散布されるようになり、カタクリの生息域を広げてるそうです。

さらに早春の花がまだ少ない中で、カタクリの花の蜜は昆虫のヒメギフチョウやビロードツリアブなどの貴重な蜜源となるなど、カタクリは様々な動物や昆虫などの生き物と密接に関係しているんですね。

【レンジャー:菅井 潤】

# 5月のイベント & お知らせ

## ◆「おはよう野鳥かんさつ」

【日時】①5月11日(土) 6:30~8:00

②6月8日(土) 6:30~8:00

【募集】15名 中学生以下は保護者同伴  
講師の解説を聞きながら野鳥を観察します

【持ち物】双眼鏡、飲み物、帽子、かっぱ、歩きやすい服装と靴

【申込み】①5月6日(月・祝)午前9時より電話受付(先着)

②5月14日(火) 午前9時より電話受付(先着)

## ◆「バードウォッチング・カフェ」

【日時】5月18日(土) 6:30~8:00

【募集】小学3年生以上の初心者の方 10名 中学生以下は保護者同伴  
センター前の広場で飲み物を飲みながら野鳥のさえずりを楽めます

【持ち物】双眼鏡、飲み物、マイカップ、帽子、かっぱ、歩きやすい服装と靴

【申込み】5月8日(水)午前9時より電話受付(先着)

## ◆「初夏の鉤取山ネイチャーウォーキング」

【日時】5月25日(土) 10:00~15:00

【募集】小学生以上 20名 中学生以下は保護者同伴  
講師の解説で初夏の鉤取山国有林を歩きます

【持ち物】昼食、飲み物、帽子、かっぱ、歩きやすい服装と靴

【申込み】5月14日(火)必着で往復はがきにて受付(抽選)

参加者全員の氏名・住所・電話番号・年齢を明記して



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



**ガイドウォーク** 毎週日曜日開催  
申込み不要、どなたでも参加できます

**開催日: 5日, 12日, 19日, 26日**

**時間: 10:00~11:30, 13:30~15:00**

**※4月~11月は午前と午後実施します**

**休館日**



**7日, 13日, 20日, 27日**

毎週月曜日休館、月曜日が  
祝祭日の場合翌平日が休館

### 観察の森へのアクセス

#### 宮城交通バスの場合

- ① 仙台駅 乗車時間 約40分
- ② 長町駅東口 乗車時間 約30分
- ③ 八木山動物公園駅 乗車時間 約10分

【行先】①②③「太白団地經由山田自由ヶ丘車庫行」

※③のみ「太白団地、山田自由ヶ丘經由仙台南ニュータウン行」

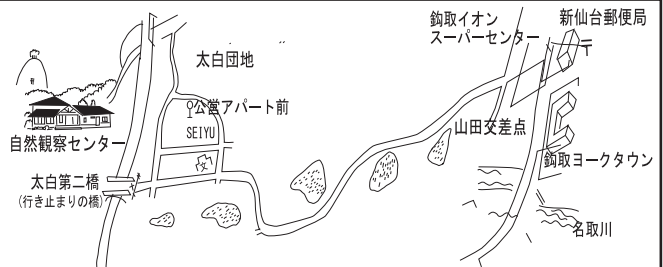
いずれも 公営アパート前 下車 → 徒歩15分

#### お車の場合

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。

道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。

駐車場から徒歩5分でセンター



〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63

Tel: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

発行: (公財)仙台市公園緑地協会

編集: 仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター